

事業の概要

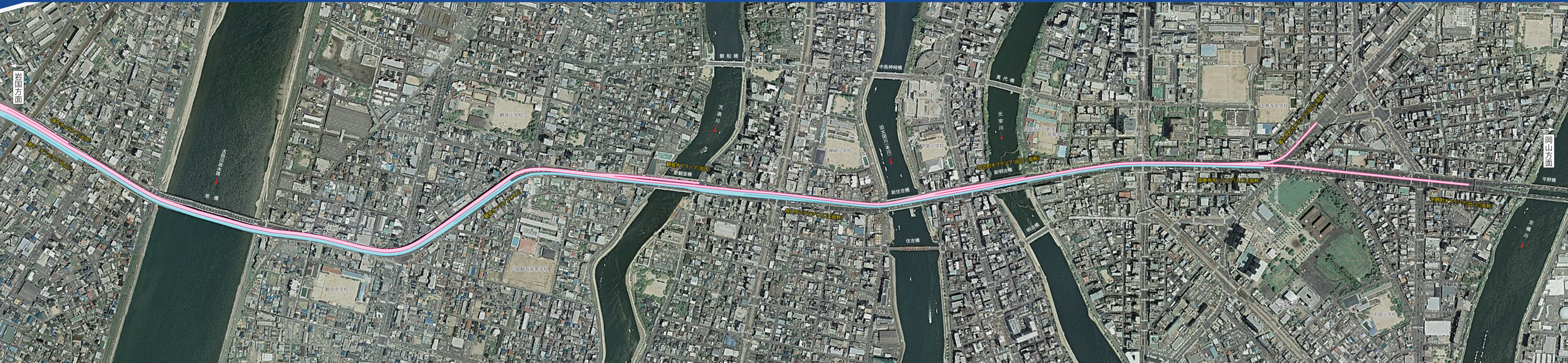
一般国道2号は、大阪市～北九州市を結ぶ延長約670kmの主要幹線道路であるとともに、広島都市圏の東西交通の骨幹を担う重要な道路である。
このうち西広島バイパスは、広島市中区平野町～廿日市市地御前を結ぶ延長19.4kmの道路であり、慢性的な交通渋滞の緩和や沿道環境の改善などを目的としている。

一般国道2号



西広島バイパス都心部延伸

(2号高架)



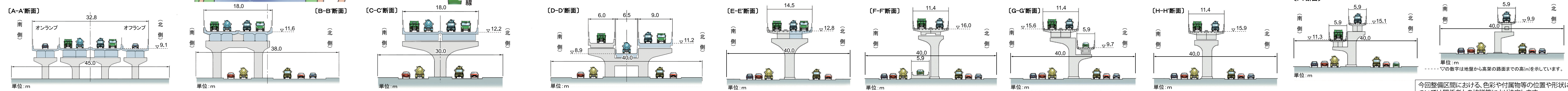
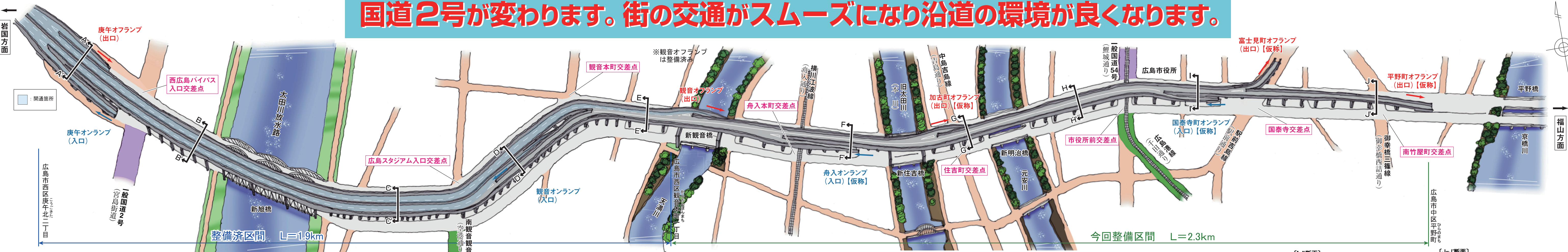
問い合わせは、
**国土交通省中国地方整備局
広島国道事務所**
〒734-0022 広島市南区東雲2丁目13番28号
TEL (082) 281-4131
<https://www.cgr.mlit.go.jp/hiroko/>



国土交通省中国地方整備局
広島国道事務所

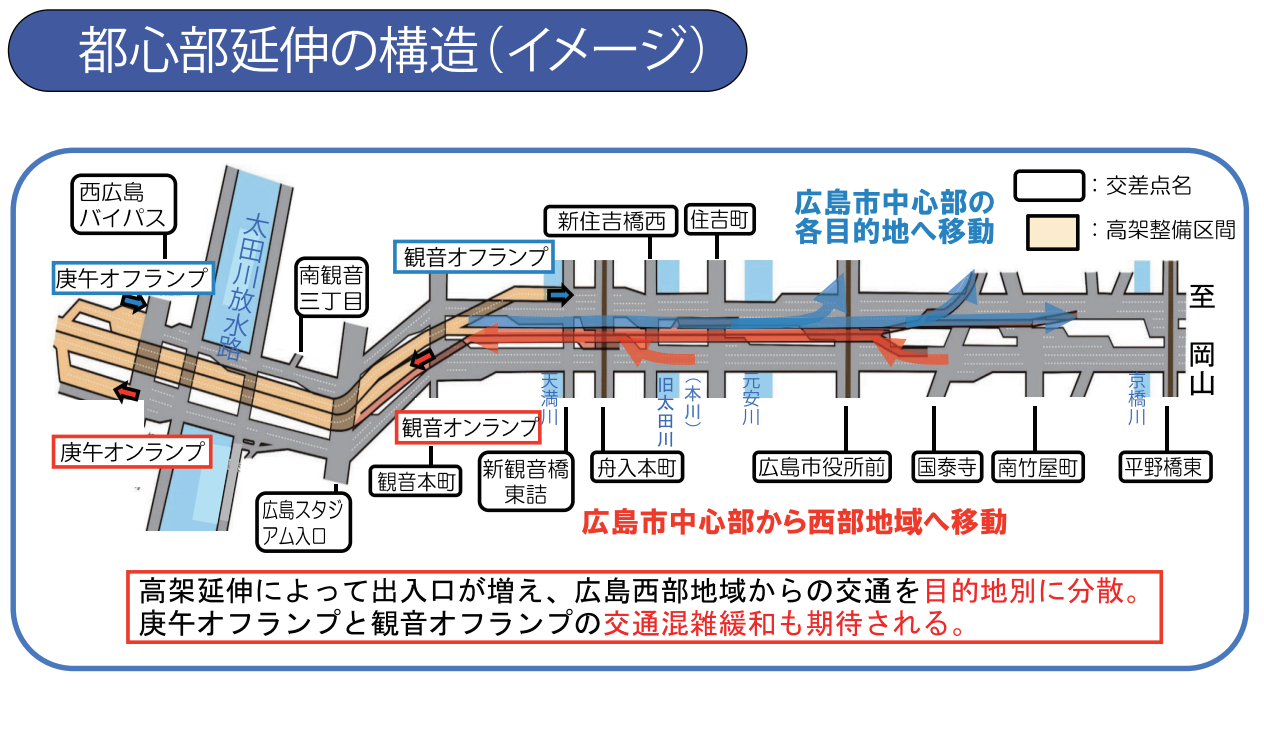
出典:国土地理院撮影の空中写真(2018年撮影)

国道2号が変わります。街の交通がスムーズになり沿道の環境が良くなります。



計画概要

名称	一般国道2号西広島バイパス(2号高架)都心部延伸
区間	広島市西区庚午北2丁目～広島市中区平野町
延長	約4.2km(整備区間:L=1.9km 未整備区間:L=2.3km)
車線数	2~4車線
設計速度	60km/h
都市計画決定(変更)	平成6年8月18日(都市計画道路・青崎草津線)
工事経緯	(庚午ランプ～観音ランプ) 昭和46年 工事着手(高架部2/4車線) 昭和49年 開通(高架部2/4車線) 平成11年 工事着手(高架部4/4車線) 平成15年 開通(高架部4/4車線)



[沿道の環境が現在よりも改善されます。]

沿道の騒音などが少なくなります。また、延伸区間では電線などが地中化されるため、電柱もなくなり、景観がスッキリします。

高架道路をつくれば、平面道路に通行する大型車などを高架道路に転換させることができます。この高架道路に対し、遮音壁、低騒音舗装など、環境をよくするための対策を行うことにより、現在の沿道環境を改善していきます。

高架部遮音壁

高架部に遮音壁を設置することで、騒音を低減させます。

裏面吸音板

高架部の裏面に吸音パネルを設置することで、平面街路部からの騒音を吸収し、反射音を低減させます。

中央分離帯遮音壁

街路部の中央分離帯に遮音壁を設置することで、騒音を低減させます。

低層遮音壁

街路部の歩道に遮音壁を設置することで、騒音を低減させます。

